

doda 転職求人倍率レポート

～業種別・職種別に読み解く転職市場動向～

パーソルキャリア株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:峯尾太郎)が運営する転職サービス「doda(デューダ)」<<https://doda.jp/>>は、業種別・職種別の求人倍率を算出し、「doda転職求人倍率レポート」として発表しています。このデータは、8業種(「その他」を除く)ごと、11職種ごとに求人倍率を算出しており、転職市場における需給トレンドなどを表すものです。四半期に一度発行しており、今回は2021年1～3月の求人倍率をまとめています。

2021年
4月号
2021年4月21日発行

2021年3月の転職求人倍率は2.02倍

ダイレクトソーシングやリファラルなど「攻め型採用」で即戦力人材へアプローチを

doda 編集長の解説

2021年1～3月の転職マーケット

2021年1～3月の転職求人倍率は、1月1.96倍、2月2.04倍、3月2.02倍となりました。

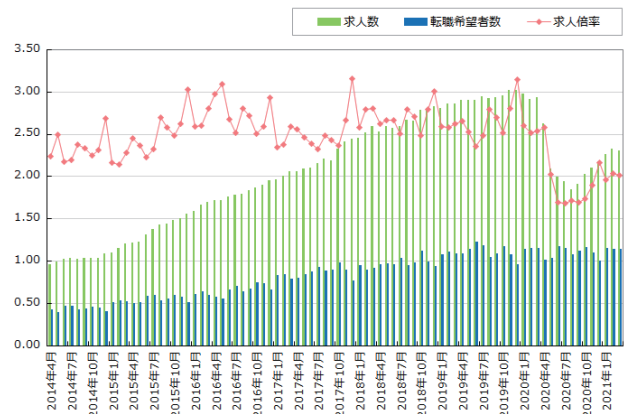
3月の求人倍率は前月比-0.52ptの2.02倍。求人数が減少し、転職希望者数は微減に留まったため、求人倍率は下降しました。前月比で求人数は98.7%、転職希望者数は99.9%となりました。また、前年同月比では、求人数は78.5%、転職希望者数は98.7%となり、求人倍率は0.52pt低下しました。

3月の求人数は前月比で微減。すでに募集をしているポジションの充足に力を入れる企業が多かったことが要因として考えられます。転職希望者数も前月比で微減しました。

業種別では、3月に求人の増加率が前月比で最も大きかったのは「IT・通信」、次いで「メディア」。

職種別では、3月に求人の増加率が前月比で最も大きかったのは「専門職」、次いで「クリエイティブ系」という結果でした。

転職求人倍率、求人数、転職希望者数の推移(全国)



2021年4月以降の転職マーケット

4月の求人数は例年どおり微増または横ばいで推移し、転職希望者数は増加する見込みです。DX、テレワーク、5Gの推進の流れにより、各社でインフラ系エンジニアの求人は増えることが予想されます。中でも社内の経営課題や事業課題、業務上の課題を、システムの導入・改修によって解決する「社内SE」の採用ニーズはより高まっています。

今後、積極的に採用活動を行う企業は、今は企業認知を上げる施策を行うなどのほか、引き続き、待ち型の採用手法ではなく、ダイレクトソーシングやリファラル採用など攻め型の採用手法を増やし、経験者や即戦力となる人材にアプローチすることをおすすめします。

(doda編集長 喜多 恭子)



PERSOL

パーソルキャリア

dodaは、パーソルキャリア株式会社が提供する転職サービスです。

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「doda(デューダ)」では、定期的に業種別・職種別の求人倍率を算出し、「doda 転職求人倍率レポート」として発表しています。

パーソルキャリア株式会社 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング27F-28F (厚生労働大臣許可番号 13-ユ-304785)

はたらく今日が、いい日に。



業種別の転職市場動向(全国)

3月の転職求人倍率は、前年同月比で、8業種(「その他」を除く)すべてで低下しました。求人数は、前年同月比では「IT・通信」(前年同月比86.7%)、「サービス」(同86.7%)の順に落ち込みが少ない結果となりました。転職希望者数は、「メディカル」(同96.9%)、「メーカー」(同96.4%)、「金融」(同94.0%)、「小売・外食」(同94.0%)、「その他」(同92.1%)以外は前年同月から増加しました。

業種	業種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.96	▲0.64	2.04	▲0.48	2.02	▲0.52
IT・通信	5.65	▲1.71	6.01	▲0.80	5.89	▲1.16
メディア	1.06	▲0.82	1.16	▲0.64	1.23	▲0.47
金融	1.62	▲0.23	1.63	▲0.56	1.52	▲0.67
メディカル	2.01	▲0.32	2.05	▲0.18	2.01	▲0.27
メーカー	1.33	▲0.64	1.37	▲0.50	1.36	▲0.54
商社・流通	0.91	▲0.28	1.10	▲0.05	0.85	▲0.30
小売・外食	0.63	▲0.49	0.66	▲0.66	0.61	▲0.71
サービス	2.25	▲0.68	2.33	▲0.44	2.34	▲0.41
その他	0.71	▲0.46	0.74	▲0.39	0.64	▲0.56

職種別の転職市場動向(全国)

3月の転職求人倍率は、前年同月比で、「技術系(メディカル)」以外の10職種が低下しました。求人数は、前月同月比では「技術系(メディカル)」(前年同月比100.8%)のみ微増。転職希望者数は、「技術系(IT・通信)」(同105.6%)、次いで「クリエイティブ系」(同103.7%)、「営業系」(同102.2%)、「企画・管理系」(同100.5%)が増加しました。

職種	職種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.96	▲0.64	2.04	▲0.48	2.02	▲0.52
営業系	1.60	▲0.70	1.65	▲0.65	1.59	▲0.74
企画・管理系	1.48	▲0.66	1.59	▲0.43	1.59	▲0.40
技術系(IT・通信)	8.44	▲1.32	9.07	0.39	8.45	▲0.95
技術系(電気・機械)	3.09	▲1.30	3.13	▲0.86	3.07	▲1.00
技術系(メディカル)	1.71	0.02	1.80	0.19	1.84	0.22
技術系(化学・食品)	1.03	▲0.38	1.08	▲0.38	1.04	▲0.26
技術系(建築・土木)	5.22	▲0.92	5.19	▲0.34	5.06	▲0.44
専門職	5.45	▲2.09	6.05	▲1.34	6.37	▲1.27
クリエイティブ系	1.31	▲0.40	1.35	▲0.25	1.39	▲0.14
販売・サービス系	0.68	▲0.58	0.70	▲0.78	0.63	▲0.81
事務・アシスタント系	0.21	▲0.11	0.21	▲0.10	0.21	▲0.08

※「転職求人倍率」は小数第三位を四捨五入。また、「転職求人倍率」の除数となる転職希望者数の職種については、希望職種ではなく直近の経験職種に準じている。

転職求人倍率の定義

「転職求人倍率」は、dodaエージェントサービスの登録者1名に対して、中途採用の求人が何件あるかを算出した数値(小数第三位を四捨五入)。

$$\text{転職求人倍率} = \text{求人数(採用予定人員)} \div \text{転職希望者数}$$

【求人数】①当月中に新たに登録された新規求人数(採用予定人数)と、②前月からの繰越求人数(採用予定人数)の合算。

【転職希望者数】③当月中に新たに登録した新規登録者数と、④前月から継続登録している繰越登録者のうち当月1件以上の求人に応募した登録者の数を合算。

※求人数、転職希望者数ともに、dodaエージェントサービスに登録された求人、登録者を算出対象としています。

※繰越登録者数は、当月からさかのぼって6か月以内の新規登録者数です。

※転職希望者の「業種」「職種」は、希望する業種・職種ではなく、直近の仕事の業種・職種です。



PERSOL

パーソルキャリア

dodaは、パーソルキャリア株式会社が提供する転職サービスです。

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「doda(デュダ)」では、定期的に業種別・職種別の求人倍率を算出し、「doda転職求人倍率レポート」として発表しています。

パーソルキャリア株式会社 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング27F-28F (厚生労働大臣許可番号 13-ユ-304785)

はたらく今日が、いい日に。

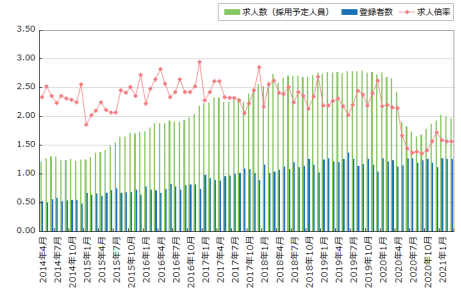


2021年3月の転職求人倍率は1.57倍。
入社後活躍する人材のペルソナ設定と選考スピードがポイント

■doda関西オフィス ゼネラルマネジャーの解説

2021年1~3月の関西エリアの転職求人倍率は1月1.59倍、2月1.57倍、3月1.57倍となりました。
3月の転職求人倍率は、前年同月比-0.09pt。求人数は、前年同月比73.9%で減少。転職希望者数は、前年同月比101.9%で増加しました。
関西エリアでは、大手製造業やアウトソーシング業界などで4月以降の採用計画も出始め、積極的に採用活動を進める企業が目立ちます。その一方、販売サービス業を中心とした休業要請などで影響が出ている業界については、引き続き採用には消極的な状態が続いています。転職希望者は、今すぐに転職活動に踏み出す方が一定数いるものの、情報収集している段階の方が多く、慎重な姿勢が引き続き見受けられます。
即戦力採用が色濃く出てきている状況から、経験者については多くの採用競合とのバッティングが想定されます。経験だけではなく、入社後活躍する人材のペルソナ設定をし、どのような求職者に応募してきてほしいのかを具体化して訴求することが採用成功へのポイントです。また、オンライン選考が定着したことで選考のリードタイムが短くなっている傾向もあり、選考スピードも重要となります。(doda関西オフィス ゼネラルマネジャー 齋藤 久敏)

転職求人倍率、求人数、転職希望者数の推移(関西)



■業種別の転職市場動向(関西エリア)

3月の転職求人倍率は、前年同月比で、9業種すべてで低下しました。求人数は前年同月比では「IT・通信」(前年同月比87.6%)、「サービス」(同83.8%)の順に落ち込みが少ない結果となりました。転職希望者数は、「IT・通信」(同101.7%)、「メディカル」(同109.7%)、「サービス」(同106.1%)、「商社・流通」(同104.1%)、「メーカー」(同100.2%)が前年同月から増加しました。

業種	業種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.59	▲0.09	1.57	▲0.02	1.57	▲0.02
IT・通信	4.91	▲1.25	4.92	▲1.24	4.80	▲1.26
メディア	0.47	▲0.56	0.55	▲0.41	0.58	▲0.22
金融	1.19	▲0.21	1.12	▲0.55	1.05	▲0.46
メディカル	2.02	▲0.88	1.90	▲0.79	1.85	▲0.97
メーカー	1.05	▲0.52	1.07	▲0.47	1.01	▲0.55
商社・流通	0.74	▲0.08	0.90	0.05	0.65	▲0.21
小売・外食	0.72	▲0.81	0.46	▲1.21	0.48	▲1.07
サービス	2.01	▲0.71	2.01	▲0.74	2.08	▲0.55
その他	0.47	▲0.43	0.49	▲0.43	0.49	▲0.47

■職種別の転職市場動向(関西エリア)

3月の転職求人倍率は、前年同月比で、11職種すべてで低下しました。求人数は前年同月比で「技術系(IT・通信)」(前年同月比102.8%)のみ増加しました。転職希望者数は「技術系(IT・通信)」(同111.1%)、「クリエイティブ系」(同108.3%)、「技術系(化学/食品)」(同105.4%)、「事務・アシスタント系」(同105.3%)、「専門職」(同102.8%)、「販売/サービス系」(同102.1%)、「営業系」(同101.3%)が前年同月から増加しました。

職種	職種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.59	▲0.09	1.57	▲0.02	1.57	▲0.02
営業系	1.36	▲0.50	1.34	▲0.49	1.28	▲0.54
企画・管理系	0.79	▲0.37	0.88	▲0.29	0.84	▲0.28
技術系(IT・通信)	7.94	0.17	7.87	0.28	7.50	▲0.60
技術系(電気・機械)	2.61	▲1.99	2.58	▲1.54	2.65	▲1.55
技術系(メディカル)	1.87	▲0.30	1.86	▲0.30	1.82	▲0.20
技術系(化学・食品)	0.73	▲0.59	0.71	▲1.12	0.71	▲0.60
技術系(建築・土木)	4.63	▲1.73	4.54	▲1.20	4.56	▲1.16
専門職	3.88	▲0.66	3.71	▲1.01	4.34	▲0.62
クリエイティブ系	1.18	▲0.14	1.17	▲0.16	1.13	▲0.24
販売・サービス系	0.82	▲0.80	0.70	▲1.15	0.65	▲0.99
事務・アシスタント系	0.14	▲0.05	0.15	▲0.06	0.14	▲0.05

※「転職求人倍率」は小数第三位を四捨五入。また、「転職求人倍率」の除数となる転職希望者数の業種(職種)については、希望業種(職種)ではなく直近の経験業種(職種)に準じている。
※想定勤務地に関西エリア(大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県)が含まれる求人、および、希望勤務地に関西エリアが含まれる転職希望者が集計対象。

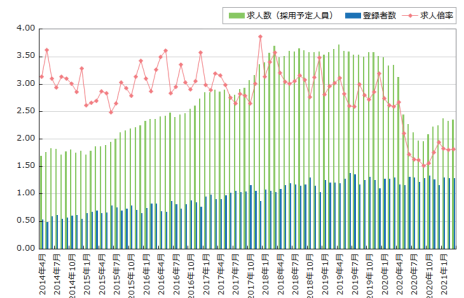
2021年3月の転職求人倍率は1.82倍。
オンライン選考の実施状況やリモートワーク実情など求人票で訴求

■doda中部オフィス エグゼクティブマネジャーの解説

2021年1～3月の中部エリアの転職求人倍率は1月1.83倍、2月1.80倍、3月1.82倍となりました。
3月の転職求人倍率は、前年同月比-0.77pt。求人数は、前年同月比は70.2%で減少。転職希望者数は、前年同月比99.9%でほぼ横ばいでした。
中部エリアでは、今期を見据えて採用活動を再開させた企業が増えています。転職希望者は引き続き、より多くの求人の説明会やオンライン面接を効率的に受けており、在宅勤務などの働き方環境を意識し転職活動している方も顕著に増加。
今後、柔軟な働き方を意識する傾向はより強まってくると考えられるので、積極的に採用活動を行う企業は、転職希望者へのアピールとして、オンライン選考の実施状況やリモートワーク制度の実情、手当など自社の採用優位性につながる情報を具体的に求人票に記載することをおすすめします。

(doda中部オフィス エグゼクティブマネジャー 三留 翔太)

転職求人倍率、求人数、転職希望者数の推移(中部)



■業種別の転職市場動向(中部エリア)

3月の転職求人倍率は、前年同月比では9業種すべてで低下しました。求人数は前年同月比で「サービス」(前年同月比86.4%)が最も落ち込みが少ない結果となり、転職希望者数は、「その他」を除く、「メーカー」(同97.5%)、「商社・流通」(同96.0%)、「小売・外食」(同93.0%)、「金融」(同86.4%)以外は前年同月から増加しました。

業種	業種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.83	▲0.97	1.80	▲0.87	1.82	▲0.84
IT・通信	4.14	▲2.33	3.84	▲2.04	3.98	▲1.83
メディア	0.33	▲0.54	0.37	▲0.65	0.56	▲0.33
金融	1.32	▲0.17	1.34	▲0.22	1.26	▲0.29
メディカル	2.04	▲1.52	2.12	▲1.38	1.94	▲1.44
メーカー	1.03	▲0.95	1.07	▲0.76	1.11	▲0.77
商社・流通	0.76	▲0.29	0.90	▲0.17	0.90	▲0.15
小売・外食	1.44	▲1.18	0.99	▲1.84	0.91	▲1.48
サービス	2.82	▲1.01	2.86	▲0.69	2.91	▲0.65
その他	0.56	▲0.44	0.58	▲0.35	0.51	▲0.53

■職種別の転職市場動向(中部エリア)

3月の転職求人倍率は、前年同月比では11職種すべてで低下しました。求人数は前年同月比で「事務・アシスタント系」(前年同月比103.2%)のみが増加。転職希望者数は「クリエイティブ系」(同119.8%)、「専門職」(同113.5%)、「事務・アシスタント系」(同107.4%)、「技術系(IT・通信)」(同106.1%)、「技術系(化学/食品)」(同105.4%)、「企画・事務系」(同101.2%)が前年同月から増加しました。

職種	職種別の転職求人倍率					
	2021年					
	1月		2月		3月	
	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差	求人倍率	前年同月差
全体	1.83	▲0.91	1.80	▲0.81	1.82	▲0.77
営業系	1.87	▲0.58	1.89	▲0.54	1.95	▲0.49
企画・管理系	0.68	▲0.48	0.73	▲0.37	0.73	▲0.38
技術系(IT・通信)	6.73	▲0.78	6.94	▲0.38	6.47	▲0.74
技術系(電気・機械)	2.62	▲1.97	2.51	▲1.50	2.71	▲1.51
技術系(メディカル)	1.09	▲0.55	1.10	▲0.32	1.02	▲0.25
技術系(化学・食品)	0.94	▲0.61	1.06	▲0.23	1.02	▲0.27
技術系(建築・土木)	5.27	▲1.90	5.52	▲0.79	5.59	▲0.75
専門職	2.17	▲2.47	2.66	▲2.43	2.32	▲2.43
クリエイティブ系	0.42	▲0.83	0.46	▲0.88	0.58	▲0.43
販売・サービス系	1.20	▲1.33	0.91	▲1.70	0.91	▲1.36
事務・アシスタント系	0.17	▲0.18	0.21	▲0.12	0.19	▲0.01

※「転職求人倍率」は小数第三位を四捨五入。また、「転職求人倍率」の除数となる転職希望者数の業種(職種)については、希望業種(職種)ではなく直近の経験業種(職種)に準じている。
※想定勤務地に中部エリア(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県)が含まれる求人、および、希望勤務地に中部エリアが含まれる転職希望者が集計対象。